

**住宅事業者の皆様にも参加いただける
現場検査研修に耐震技術研修等を追加した研修制度を開始いたします
(住宅瑕疵担保責任保険法人として初めての取組です)**

国土交通大臣指定の住宅瑕疵担保責任保険法人である株式会社ハウズジーメン（東京都港区 代表取締役社長 仲田 幸嗣）は、既存住宅流通・リフォーム市場への一層の的確対応に資するべく、現場検査員向け研修カリキュラムに耐震技術研修等を追加のうえ、今後、全国で開催してまいります。本研修は、住宅事業者所属の建築士にも、参加を呼びかけます。

現場検査制度は、住宅の瑕疵を未然に防ぐとともに、それにより住宅瑕疵保険制度を安定的に運営するための要であり、住宅瑕疵保険に特有の仕組です。この住宅瑕疵保険の対象が新築住宅だけでなく売買される既存住宅やリフォーム工事へと広がっていく中、これらのリスクの検査による的確に対応するため、現場検査員には耐震技術や省エネ改修等についても知見・スキルが求められていくようになります。

本研修を受講した住宅事業者の建築士は、株式会社ハウズジーメンの現場検査員として登録することができます。加えて、住宅事業者においても、現場検査の設計施工基準や関連知識をしっかりと理解し、予め能動的に住宅瑕疵保険の付保が可能な住宅やリフォーム工事の供給に努めることで、消費者への的確な情報と質の高い住宅やリフォーム工事を提供することが可能になります。

まず、震災復旧等で喫緊の耐震技術をカリキュラムに加えて、9月22日大阪会場から本研修を開始します（<http://www.house-gmen.com/kensyu/>を参照願います）。本研修は有料で実施し、本年度20場所で開催、計2,000名の受講者を見込んでいます。

耐震技術研修のカリキュラムは、日本木造住宅耐震補強事業者協同組合（東京都新宿区 理事長 小野秀男）も利用する、エイム株式会社（東京都新宿区 代表取締役社長 西生建）の研修プログラムの支援を受け、同社の長年の技術と知見を基に提供します。その後、住宅瑕疵保険分野における新商品の開発等に対応し、新たなカリキュラムを順次追加していきます。

住宅事業者と消費者の皆様の情報格差が問題視される既存住宅流通・リフォーム市場において、安心して取引のできる環境を実現するとともに、住宅の性能向上リフォームの促進により、住宅の長寿命化については資産価値の向上に寄与していくことを目指します。

株式会社ハウズジーメン

代表取締役社長 仲田 幸嗣

<本件に関するお問合せ窓口>

株式会社ハウズジーメン 住所 東京都港区西新橋3-7-1 ランディック第2新橋ビル

- ・制度全般 管理部 ^{だいもん}大門 敏男 (TEL 03-5408-7442)
- ・研修内容 技術部 ^{すうら}寿浦 光晴 (TEL 03-5408-8484)

【補 足】

□国策として進む既存住宅流通市場の拡大

我国の住宅政策は、住生活基本計画により、これまでの新築偏重の住宅政策からストック重視の住宅政策へ方向転換しました。21の国家戦略プロジェクトにおいても、住宅政策では、住宅の耐震化率95%の達成、既存住宅流通・リフォーム市場の倍増が掲げられ、平成22年度既存住宅流通活性化等事業や平成23年度既存住宅流通・リフォーム推進事業など、既存住宅流通・リフォームを促進する補助制度も実施されています。